

第28回水俣・芦北地域雇用創造協議会 総会

資 料

議 決 事 項

議案第1号 令和3年度(2021年度)事業報告及び決算 …… P 1

議案第2号 令和4年度(2022年度)変更事業実施計画(案)
及び補正予算(案) …… P35

議案第1号

令和3年度(2021年度)事業報告及び決算

令和3年度(2021年度)事業報告及び決算について、規約第18条の規定により本総会の議決を求める。

令和4年(2022年)7月21日

水俣・芦北地域雇用創造協議会

会 長 小 原 正 巳

令和3年度(2021年度)事業報告

1 総括

「地域の資源を活用し、環境と共生する持続可能な地域づくり」を基本理念とする第七次水俣・芦北地域振興計画の基本施策1「水俣・芦北地域への『流れ』の拡大」に基づき、これまで取り組んできた産業振興による地域活性化の流れを更に強化するため、地域経済や雇用面で重要な役割を担う地場の中小企業、とりわけ小規模企業へ焦点を当て、県、市町及び経済団体等の創意工夫による地域経済の活性化や雇用機会の創出効果を高める事業を実施した。

令和3年度(2021年度)は、新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式や消費行動の変化等の状況を見極めながら、環境配慮型農業の推進、和紅茶、マガキ、林産材をはじめとする地域製品のブランド力の強化を図るとともに、それらの情報をSNSなどを活用して積極的に発信した。

また、地域の特産品でありながら、近年、漁獲量が減少しているアジアカエビの試験養殖に新たに取り組んだ。

加えて、令和2年7月豪雨災害により、被災した事業者の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興に向けた取組みを行った。

2 事業報告

(1) 環境配慮型農業推進事業

農薬や化学肥料に頼らない環境配慮型の農業を地域全体で実践するため、生産者向けの栽培技術講習会を開催するとともに、当地域に点在する狭小農地でも持続可能な環境配慮型農産物の実証栽培と販路開拓を併せて行うことで、環境首都にふさわしい食と農の地域ブランドの推進を図った。

[具体的な取組み]

○環境配慮型農産物実証栽培の推進

- ・アボカド栽培技術専門家(ヨネトロピックス代表 米本仁巳氏)による訪問技術指導(4月～3月、18回)
- ・アボカドの実証栽培及び苗木生産・販売システムの構築(4～3月)
- ・環境配慮型農業実践塾((株)グリーングラス代表 道法正徳氏)の開催(4～3月、24回)
- ・瀬戸石ダム底泥を活用した新たな環境配慮型農業の検証(4～3月)

○中山間地域における狭小農地営農モデルの確立

- ・有機農産物の需要の高まりを踏まえ、有機JAS認証を取得することで、高付加価値の農産物を生産・販売し、市場価格に左右されない持続可能な営農モデルを構築(7～3月)

(2) 異業種間連携・販路開拓支援事業

食や健康の分野において、当地域の優れた地域資源の持つ成分、加工技術、保存技術、地域の伝統文化を活用して、農商工連携・六次産業化による付加価値の高い商品

開発を行うとともに、パッケージデザインや販売戦略の検討、新たな販路の開拓を行うなど、新産業の創出を図った。

[具体的な取組み]

○地域産品を活用した新商品開発

- ・みなまた和紅茶ティーシロップ（水俣市）
- ・水俣産ごぼう茶（水俣市）
- ・芦北産サトウキビを使用したラム酒（贈答用木箱）（芦北町）
- ・自然栽培離乳食（津奈木町）

○展示商談会・都市圏物産展出展

- ・FABEX2021（4月21～23日、東京都）
（株）Mr. Orange（水俣市）、和の香（水俣市）
- ・首都圏マルシェ出店（4回）（10・12・2月、東京都・神奈川県）
パンマルシェ、京橋マルシェ、クリスマスマルシェ

○地域産品のブランディング・販路開拓

- ・大手ECサイトにおけるテストマーケティング（4～3月）
（漁師ばい平国丸 鱧だし鍋セット、あん・さんく 甘夏パイ、
吉野農園 スイートスプリング）
- ・飲食店への地域食材の提案・提供
中京圏喫茶店（3店舗）（9月）
JR博多シティ「くうてん」（36店舗、44メニュー）（3月12日～4月22日）

○和紅茶ブランディング

- ・紅茶関連の講師（徳田志保氏）による製造実習及び拝見の実施（6・10月）
- ・海外紅茶コンテスト出品（8・2月）

(3) 水産物ブランド化支援事業

水産物のブランド化、マガキの養殖・販路拡大を実施し、地域資源の新たな特産化を図った。

[具体的な取組み]

○マガキ養殖・販路拡大

- ・マガキ養殖・カキ小屋運営支援（11～3月）
- ・カキ小屋広告宣伝・販路拡大（11～3月）
- ・「みなまた・あしきた春の牡蠣フェア」（3月5日～4月3日）

○アジアカエビ試験養殖

- ・アジアカエビ試験養殖（7～3月）

(4) 水俣・芦北観光応援社事業

地域資源を生かした着地型旅行商品を充実させるため、素材の発掘、旅行商品化や情報発信を効果的に行い、交流人口を最大化させることを目的に「水俣・芦北観光応援社」として活動を実施。コロナ禍においても実施できるオンラインツアーや情報発信を重点的に行った。

[具体的な取組み]

○旅行商品開発（オンラインツアー）

（第1回）不知火海道の食を巡る旅！老舗旅館5代目が語る「たちうお」を食べに行こう！（9月18日）

（第2回）不知火海道の森を巡る旅！森の番人と「木こり」を楽しみ、郷土食「鶏飯」をいただきますツアー！（12月4日）

（第3回）不知火海道を巡る旅！2022年日本酒で乾杯！日本最南端の天然醸造蔵元「亀萬酒造」で、飲む亀萬！食べる亀萬！（1月22日）

（第4回）熊本にくまモン以外、何かある？（台湾向け）（3月20日）

○文化情報誌、WEBを活用した情報発信

・つなぎ美術館20周年記念（九州王国、10月15日号）

・WEB配信による地域魅力発信（5回）（肥後ジャーナル、11～3月）

・水俣・芦北特集（九州王国PREMIUM）

○SNSを活用した情報発信

・「水俣・芦北観光応援社」Instagram、Facebook、Twitterによる情報発信

（4月～3月）

（5）地元林産材活用推進事業

林家や製材所等の所得向上を目的に、地元林産材を利用した雑貨等の商品化や地元林産材のPRを行った。

[具体的な取組み]

○地元林産材の高付加価値化

・水俣・芦北地域木材輸出等促進協議会（通称：木魅会）を核とした地元林産材の高付加価値化・PRに向けた製品、試作品の製作

地元林産材による意匠性壁面常設展示制作（芦北地域振興局ロビー、2月）

（6）人材育成事業

地域内外の関係者と連携した創意工夫により、人材育成、就職支援等を行い、雇用創出を図った。

[具体的な取組み]

○求職者向けスキルアップセミナー

・技能後継者育成研修受講料の一部助成（4月～3月）

高所作業車運転技能講習（1名）、玉掛技能講習（6名）、

小型移動式クレーン運転技能講習（4名）、

フォークリフト運転技能講習（9名）、不整地運搬車運転（1名）、

車両系建設機械運転（整地・運搬・積込掘削用）（5名）、

車両系建設機械運転（解体）（2名）、小型車両建設機械運転（6名）

・福祉医療関係職員研修受講料の一部助成（4月～3月）

介護職員初任者研修（6名）、介護福祉士実務者研修（10名）、

医療事務講座（2名）

○高校生の就職支援

- ・就職模擬面接会の実施（8月24・25日）
水俣高校3年生の就職希望者50名参加（公務員希望者除く）
- ・地元企業見学会の実施
芦北高校2年生85名参加（9社）（11月9日）
水俣高校1、2年生47名参加（6社）（12月22日）
- ・しごと発見塾（開催中止）
パンフレット制作、水俣高校、芦北支援学校に配布
(地元企業等26事業所掲載)

○ガストロノミーマネジメントの推進

- ・県外大学等と連携した出前授業の実施及びフィールドワーク受入れ等
(立命館大学食マネジメント学部、龍谷大学農学部)
- ・地元生産者等のオンラインによる講義（3件）（5月21日、12月17日）
- ・県外大学生による地元生産者等へのインタビュー（3件）（7月7・8日）

○事務局経費

- ・会計年度任用職員人件費、事務局運営費

(7) 被災地域産業再興支援事業

新型コロナウイルス感染症による影響に加え、令和2年7月豪雨により被災した芦北・水俣地域においては、「地域産業」、「まち」そのものが失われかねない危機に直面していることから、当面の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興を総合的に後押しした。

[具体的な取組み]

○地域産品を活用した新商品開発

- ・はちみつ檸檬ゼリー（芦北町）
- ・地元の果物・野菜を使ったシロップ（芦北町）
- ・芦北しらすを使ったカクテル（芦北町）

○復興物産展等出店

- ・ロアツ熊本浅川選手×ヒノマルマルシェ芦北町復興応援フェア協力
(5月20～26日、熊本市)
- ・新梅田食道街を活用した水俣・芦北フェア
高田蒲鉾（芦北町）（4月1～4日、12月3～5日、大阪市）
- ・サクラマチクマモトくまモンビレッジ「水俣・芦北マルシェ」
(3月15～28日、熊本市)

○物産館・直売所を活用した地域産品送料無料キャンペーン

- ・道の駅・物産館・直売所（7店舗）で地域産品の送料無料キャンペーン実施
(2月19日～3月3日)

＜ 参 考 ＞熊本県観光企画課事業

- 地域特産品のブランド化
 - ・「水俣・芦北 BATON」として、水俣、熊本、福岡で販売
- 体験イベント開催
 - ・みなまた和紅茶づくり体験、オーガニックショップ出張販売を福岡で開催
- 「絶景」の発掘・ブランド化
 - ・写真家 石田真澄さんによる撮影及び SNS 発信、熊本・福岡で展示
- 地域特産品のオンライン販売
 - ・エンニチ「エシカルマーケット」でオンライン販売

3 今後の展開

第七次水俣・芦北地域振興計画に掲げる「地域産業の更なる振興」を推進するため、引き続き、環境配慮型農業の推進、和紅茶、マガキ、林産材をはじめとする地域産品のブランド力の強化を図るとともに、アジアカエビの試験養殖などの新たな産業創出につながる取組みを強化する。

水俣・芦北地域雇用創造協議会

令和3年度(2021年度)事業報告

令和3年度(2021年度)事業報告

1 環境配慮型農業推進事業

農薬や化学肥料に頼らない環境配慮型の農業を地域全体で実践し、環境首都にふさわしい食と農の地域ブランド化を推進

2 異業種間連携・販路開拓支援事業

農商工連携・六次産業化による付加価値の高い商品を開発し、新たな販路を開拓

3 水産物ブランド化支援事業

マガキの養殖・販路拡大、アジアカエビの試験養殖を実施し、水産物のブランド化を推進

4 水俣・芦北観光応援社事業

地域資源を活用した着地型旅行商品を開発し、効果的に情報を発信

5 地元林産材活用推進事業

地元林産材を活用した雑貨等を商品化し、新たな販路を開拓

6 人材育成事業

工業・福祉医療分野等における人材育成、就職促進を図るため、各種資格取得に係る受講や高校生の就職活動を支援

7 被災地域産業再興支援事業

令和2年7月豪雨により被災した事業者の当面の収入確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興を支援

1 環境配慮型農業推進事業

環境配慮型農産物実証栽培の推進

アボカドの実証栽培の実施

平成24年度(2012年度)から建設業協会芦北支部農業参入実証部会において、アボカドの栽培を開始し、水俣市・津奈木町の2事業者が栽培を継続し、苗木販売を開始するまでに至った。

水俣・芦北地域をアボカドの産地化につなげるため、上記2事業者を栽培技術指導員として位置づけ、専門家を招聘し栽培指導等を実施。

- 熱帯果樹栽培専門家による訪問指導
- アボカド苗木生産に対する苗木育成
- アボカドの販路開拓



ベーコン



ピンカートン



R3年度

<収穫個数>

水俣産 約150玉
津奈木産 約320玉

<苗木販売>

水俣産 20本
津奈木産 60本

1 環境配慮型農業推進事業

環境配慮型農産物実証栽培の推進

環境配慮型農業実践塾の開催

農薬や化学肥料に頼らない環境に配慮した農業を地域全体で進めるため、管内の農家等を対象に実践塾を開催。
(24回) (延べ141人受講)

安全・安心な農産物のブランド確立を図るとともに、将来にわたっての自然（農村）環境の保全につなげた。

- 植物ホルモンを活かした栽培方法について座学研修
- 園地での実地研修（剪定講習など）



《受講生からの声》

- ・苗木の成長が早くない、早く収穫できるようになった。
- ・隔年結果の増減が少なくない、収量が安定してきた。
- ・樹の状態を観察するポイントが分かるようになった。
- ・肥料や農薬の量を減らすことができた。

1 環境配慮型農業推進事業

中山間地域における狭小農地営農モデルの確立

高付加価値農産物の実証栽培

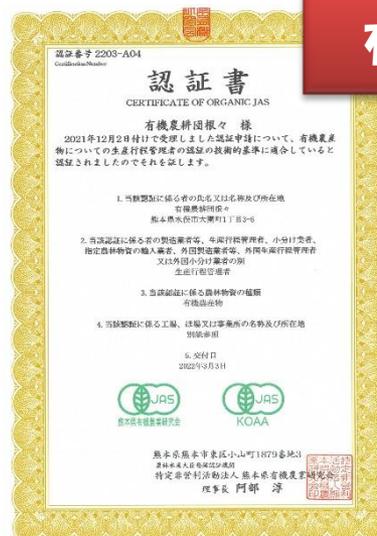
有機農産物の需要の高まりを踏まえ、有機JAS認証を取得することで、高付加価値の農産物を生産・販売し、市場価格に左右されない持続可能な営農モデルを構築することを目的に実施。

◆具体的な取組み

- 有機JAS認証取得に向けた、講習会の受講 → 6名修了
- 有機JAS認証申請事務 → 4件申請 → 2件取得
- 有機JASの商品を取り扱う小売店・飲食店等への販路開拓、主に関東圏での取引拡大中



有機JAS認証 2件取得



2 異業種間連携・販路開拓支援事業

地域産品を活用した新商品開発

物産館、自社オンライン
ショップなどで販売

地域産品を活用した新商品開発（4件）

- みなまた和紅茶ティーシロップ（水俣市）
- 水俣産ごぼう茶（水俣市）
- 芦北産さとうきびを使用したラム酒（贈答用木箱）（芦北町）
- 自然栽培離乳食（自然栽培米とサラダ玉ねぎ）（津奈木町）

みなまた和紅茶
ティーシロップ



芦北産さとうきび
を使用したラム酒
（贈答用木箱）



水俣産ごぼう茶



自然栽培離乳食
（自然栽培米とサラダ玉ねぎ）



2 異業種間連携・販路開拓支援事業

展示商談会・都市圏物産展出展

(国内) FABEX東京2021

中食・外食から小売まで専門バイヤーが一堂に集結する業務用“食”の展示会へ出展。
本展示会へは初出展。

会 期：4月21～23日（入場者数26,457名）
場 所：東京ビックサイト（東京都）
出展者：Mr. Orange、和の香（水俣市）



Mr. Orange 商談約70社
和の香 商談約100社



2 異業種間連携・販路開拓支援事業

展示商談会・都市圏物産展出展

首都圏マルシェ出店

首都圏の大型ショッピングセンターやオフィスビルで定期的に開催されるマルシェに出店。

- パンマルシェ@ラゾーナ川崎プラザ（10月30・31日）
- 京橋マルシェ@東京スクエアガーデン（12月21日）
- クリスマスマルシェ@ラゾーナ川崎プラザ（12月24・25日）
- パンマルシェ@ラゾーナ川崎プラザ（2月11～13日）

UnPain、おるがんと商店、和紅茶、プチル（水俣市）
ドライフルーツ、甘夏ハニーマスタード（芦北町）
甘奈津パイ、バジルオイル、ヨモジンジャー（津奈木町）など



売上額 (購買者数)
約393千円 (435人)



2 異業種間連携・販路開拓支援事業

地域産品のブランディング・販路開拓

大手ECサイトにおけるテストマーケティング

地域産品について、生産者のストーリー、生産者の思いを消費者に伝わりやすく整理した商品紹介ページ作成し、大手ECサイトによるテストマーケティングを実施。

<新商品開発及び販売開始>

- 漁師ばい平国丸（津奈木町）
「鱧だし鍋セット」※新商品
- あん・さんく（津奈木町）
「甘夏パイ」※R4.5公開

<継続販売>

- スイートスプリング

すべて完売

- ・鱧だし鍋セット 100セット
- ・甘夏パイ 162箱
- ・スイートスプリング 231箱



2 異業種間連携・販路開拓支援事業

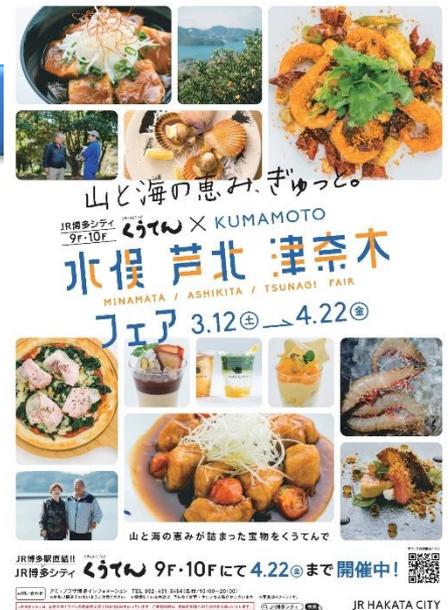
地域産品のブランディング・販路開拓

JR博多シティくうてん「水俣・芦北・津奈木フェア」の実施

JR博多シティのレストラン街「シティダイニングくうてん」において、3月12日～4月22日まで「水俣・芦北・津奈木フェア」を実施。
水俣・芦北・津奈木産の食材を使用した特別メニューを36店舗で提供。

<食材>

アジアカエビ、シラサエビ、太刀魚、あしきた牛、モンヴェールポーク、サラダ玉ねぎ、不知火、みなまた和紅茶、亀萬酒造 など27品目



提供 4,503食
食材売上 730千円
継続取引 2件

2 異業種間連携・販路開拓支援事業

和紅茶ブランディング

みなまた和紅茶ブランディング

○紅茶関連の講師による製造実習及び拝見

6月15日～6月16日 製造実習

10月7日 オンラインによる拝見

(全国の和紅茶及びみなまた和紅茶の飲み比べ)

○海外のコンテストエントリー

Japanese Tea Selection PARIS

→ 4件エントリーうち3件受賞 (金賞：お茶の坂口園
銅賞：お茶のカジハラ、桜野園)

Great Taste2022エントリー 審査は2022年夏以降

○九州和紅茶サミットinみなまた (エコパーク水俣)

10月31日開催 来場者約 1,300人

○ソムリエ講座随時開催

10月14日 水俣市長受講



海外コンテスト
金賞・銅賞受賞

3 水産物ブランド化支援事業

マガキ養殖・販路拡大

マガキ養殖・販路拡大

当地域の海産物等のブランディングの一環として、マガキの特産化を目指し、マガキの養殖・販路拡大を実施。(H24年度(2012年度)～)

- マガキ稚貝購入、貝毒検査、カキ小屋整備
- カキ小屋広告・宣伝、販路拡大
- 春の牡蠣フェア (3月5日～4月3日、管内12店舗)

生産量)	水保産	2トン
	芦北産	13トン
	津奈木産	1トン
	計	16トン



3 水産物ブランド化支援事業

アジアカエビ試験養殖

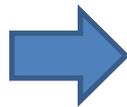
アジアカエビ試験養殖

当地域の特産物だが、近年、漁獲量が激減しているアジアカエビについて、養殖により漁獲量を増加させることができないか検討するため、試験養殖を開始。

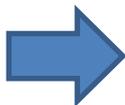
7月29日
試験養殖開始
1,270尾
14mm



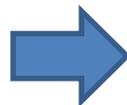
9月13日
平均60mm、2.4g



10月5日
平均75mm、4.6g



12月2日 60尾
平均116mm、10g



水揚げ 40尾

〔一部越冬試験〕

生残 1尾



陸上養殖が可能なが確認できた。
今回は、約4か月で通常の出荷サイズ
まで成長させることができなかった。

4 水俣・芦北観光応援社事業

旅行商品開発

のべ 104人参加(すべて地域外)

- ・水俣・芦北地域を初めて知った人 34人
- ・水俣・芦北地域を訪れたいと感じた人 73人

オンラインツアーの実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不要・不急の外出制限が求められる中、実際のツアーでは訪問が困難な山の伐採現場や酒蔵の仕込みの様子などをオンラインで配信し、体験してもらい、将来的な観光客の獲得につなげることを目的に実施。

- 【国内】
- ①老舗旅館5代目が語る「たちうお」を食べに行こう！（9月18日）
太刀魚のかぐや巻（野坂屋旅館）、田浦銀太刀（芦北町漁協）
 - ②森の番人と「木こり」を楽しみ、郷土食「鶏めし」をいただきますツアー！（12月4日）
鶏めしの素（アドバンスコネクト）、大関米（JAあしきた）、真っ清水（芦北町）
 - ③日本最南端の天然醸造蔵元「亀萬酒造」で、飲む亀萬！食べる亀萬！（1月22日）
日本酒（亀萬酒造）、寒漬け（アグリ津奈木）、酒粕スイーツ（あんさんく）
- 【台湾】
- ①熊本にくまモン以外、何かある？（3月20日）
うたせ船、アジアカエビ、足赤えび天井（えび庵）



4 水俣・芦北観光応援社事業

情報発信

ページビュー 計21千回

文化情報誌、WEBメディアを活用した情報発信

・肥後ジャーナル(全5記事)

・九州王国11月号
「つなぎ美術館20周年特集」



・九州王国premium
「水俣・芦北美味しい旅」



美味しい旅 水俣・芦北

水俣市

甘くてみずみずしいから 生食がおすすり

サラダたまねぎ 「サラダたまねぎ」

水俣市産のたまねぎは、甘くてみずみずしいから、生食がおすすり。サラダ、サンドイッチ、お弁当など、幅広く活用できる。水俣市産のたまねぎは、甘くてみずみずしいから、生食がおすすり。サラダ、サンドイッチ、お弁当など、幅広く活用できる。



水俣の恋人の聖地で愛を誓うクリスマスのごし方を提案！独身男が妄想デートプランを考えたからジャッジしてほしい

公開日: 2021.12.24 | 最終更新日: 2022.01.13 |

ライター: 伊藤

PR グルメ 地域 水俣市 津奈木町 芦北郡 観光



バレンタインの予定って決まりました？女性が連れて行ってほしい水俣・芦北・津奈木デートはこれです。 ※入浴シーンあり

公開日: 2022.02.04 | ライター: 川上

PR レジャー 地域 観光



4 水俣・芦北観光応援社事業

情報発信

SNSを活用した情報発信

水俣・芦北観光応援社【公式】 **インスタグラム**
 公共・行政サービス
 熊本県の南部 #水俣 #芦北 #津奈木 (#minamata #ashikita #tsunagi) の観光スポットやグルメ、イベント情報などを紹介していきます。
 地域の観光情報／詳細は、水俣・芦北観光ポ... 続きを読む
minamata-ashikita-kanko.jp/

みなまた・あしきた

フォロワー のべ850人
ページビュー 計23千回

水俣・芦北観光応援社【公式】
 @minaashi_kanko **ツイッター**

熊本県の南部 #水俣 #芦北 #津奈木 (#minamata #ashikita #tsunagi) の観光スポットやグルメ、イベント情報などを紹介します。
 Instagram([instagram.com/minaashi_kanko/](https://www.instagram.com/minaashi_kanko/)) も要チェック！水俣・芦北観光ポータルは「いるどり旅ノート」↓

📍 熊本 芦北町 🌐 minamata-ashikita-kanko.jp
 📅 2021年7月からTwitterを利用しています

ツイート ツイートと返信 メディア いいね

水俣・芦北観光応援社【公式】 · 3日 ...
 3/5にエコパーク水俣 親水護岸で、海中ライブを開催しました！

天候にも恵まれ、今の水俣の海をじっくり見ていただくことができたかと思います😊

3/12(土) 14時～15時にも同様の海中ライブを開催しますので、ぜひエコパーク水俣 親水護岸にお越しください。

[instagram.com/p/CayzpgKv6ii/...](https://www.instagram.com/p/CayzpgKv6ii/)

#水俣



フェイスブック

水俣・芦北観光応援社
 公共・行政サービス

ホーム グループ イベント 投稿 レビュー

水俣・芦北観光応援社 ...
 ☆お気に入り · 3月2日 · 🌐

3月5日(土) 14:00から、「ふっちょー」こと洲上彩夏さんと、熊本出身のタレント中上真亜子さんがインスタライブ (Instagramのライブ配信) で... もっと見る

中上 真亜子 **洲上 彩夏**

インスタ Live コラボ配信

3/5 [sat] 14:00~

I ♥ KUMAMOTO
 毎日360° 楽しめる
 水俣・芦北・津奈木 100のコト

ステキなプレゼントがあたる
 クイズコーナーもあるよ！

あなた、他8人 シェア2件

いいね! コメントする シェア

5 地元林産材活用推進事業

地元林産材の高付加価値化

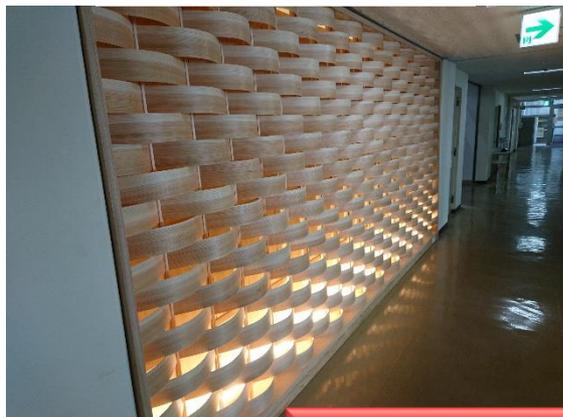
「水俣・芦北地域木材利用促進協議会（通称：木魅会）」を核とした地元林産材の活用推進

地元林産材の高付加価値化及びPRに向けた製品、試作品の製作

- 芦北地域振興局正面玄関ロビーの曲げわっぱ壁面常設展示制作
- 佐敷小学校PTA寄贈読み聞かせ絵本棚試作
- フットパスコース上に設置する木製ベンチ試作

佐敷小学校絵本棚

振興局ロビー
曲げわっぱ壁



フットパスコース用
ベンチ



公共施設等に設置することにより、
地元林産材及び大工等技術者のPRができた。

6 人材育成事業

人材育成、就職支援

求職者向けスキルアップセミナー（受講料一部助成）

- 技能後継者育成研修 <計34名>
玉掛技能、小型移動式クレーン技能、フォークリフト運転技能 等
- 福祉医療関係職員研修 <計18名>
介護職員初任者、介護福祉士実務者、医療事務 等

高校生の就職支援

- 就職模擬面接会<水俣高校3年生：50名>（8月24・25日）
- 地元企業見学会
<芦北高校2年生：85名>（11月9日）
福田農場、アクトビーリサイクリング、JAあしきた、佐藤産業、
レヴアル、あしきた・まちのこども園、芦北サテライトオフィス計石 等
<水俣高校1・2年生：47名>（12月22日）
河村電器水俣工場、テラプローブ九州事業所、佐藤産業、
ヤマハ熊本プロダクツ、西田鉄工 等
- しごと発見塾<水俣高校、芦北支援学校>（3月）
パンフレットを作成、配布（300部、地元企業等26事業所掲載）



域内就職率 35%

6 人材育成事業

ガストロミーマネジメントの推進

- ・立命館大学食マネジメント学部
- ・龍谷大学農学部

環境価値の高い商品を生み出す当地域の事業者に対して、食関連産業に関するマネジメントを学ぶ県外大学との交流により、事業者が抱える各種課題の解決を図るとともに、若年層への情報発信を行った。

＜立命館大学食マネジメント学部＞

- 地元生産者のオンライン講義（5月21日）
- 地元生産者が抱える課題に対する提案（12月17日）

＜龍谷大学農学部＞

- 学生による地元生産者等へのインタビュー（7月7・8日）



県外大学生との交流・意見交換により、若年層への情報発信を行った。

分析を踏まえた上での商品の提案

☆ 加工用原料価格が生食用に比べ非常に安価なため、加工する際のコストや労力を考慮し、より生食に近いかたちで商品化するのが良いのではないかと

→カットフルーツ、フローズンフルーツ

カットフルーツの需要



水俣・芦北で行えそうなこと

- 環境の良さを広報による移住者の増加農業
- 法人化により雇われ農業の人の雇用を増やす
- 学生の農業体験による呼び込み

7 被災地域産業再興支援事業

地域産品を活用した新商品開発

自社店舗、自社オンライン
ショップ、イベントなどで販売

地域産品を活用した新商品開発

被災事業者や復興に関わる事業者の新たな商品開発等（3件）

- はちみつ檸檬ゼリー（芦北町）
- 地元の果物・野菜を使ったシロップ（芦北町）
- 芦北しらすを使ったカクテル（芦北町）

はちみつ檸檬ゼリー



果物・野菜シロップ



芦北しらすカクテル



7 被災地域産業再興支援事業

地域製品の販売促進・情報発信

復興物産展等出店

関西・熊本都市圏において、物産展やマルシェを開催し、地域製品の販売を促進。

- ヒノマルマルシェ（熊本市、5月20～26日）
「芦北復興応援フェア」※ロアツ熊本浅川選手サポート
- 新梅田食道街（大阪市、4月1～4日・12月3～5日）
「熊本・芦北うまいもの市」
- サクラマチクマモト（熊本市、3月15～28日）
「スプリングマルシェ in くまモンビレッジ」

2022年3月28日まで 地域応援物産展

水俣 芦北 津奈木の美味しいもの

Spring マルシェ in くまモンビレッジ KUMAMON VILLAGE

水俣、芦北、津奈木の産品を集めたマルシェを開催中!!

こだわり商品を紹介!

- 和音(ハルモニア)**
みなまた和紅茶 四天王の農薬不使用の茶葉だけを調達させた和音の音デザインカップ。お花の香りとおいしい味が特徴。
- えびめしの素**
えびめしの素。えびめしは熊本地方に伝わる漁師の味です。だし用の焼きえびを使用しているため、えびが濃厚な飲み込み感が楽しめます。
- くまモンハガキ**
人にも環境にも優しい。筆がらの製造で残った和紙に、かわいくくまモンがデザインされたはがきです。
- フレッシュパシジョイル**
搾乳工場が冬～春にかけて搾乳する最良の牛小屋から誕生した、カキが濃厚なパシジョイル。調味料選手権2020入賞。

他にも多数の商品を取りそろえています!

くまモンビレッジ KUMAMON VILLAGE
〒961-8501 熊本県熊本市東区
TEL 099-300-0449
営業時間 10:30 OPEN 19:00 CLOSE

売上計
約968千円

ASHIKITA FAIR

芦北復興応援フェア

◎ヒノマルマルシェ（馬場書店熊本三年坂1階）
◎HINOMARU&LIBCAFE（手取本町みどりヤトーキビル1階）

5/20 (Thu) - 26 (Wed)

今年5月7日福岡で大きな被災地を巡る北上と地域、少しずつ大きく復興に向けてから、美味しい産品が揃います!



ロアツ熊本の浅川選手もスペシャルサポート!
西北の復興を応援する浅川選手も、フェアをサポート!
西北の魅力発信、お手伝いいたします! その一環として浅川選手みずから西北の産物ファームさんにお邪魔し、玉ねぎの収穫体験、朝飯を頂いて玉ねぎをお返しにさせていただきます!



7 被災地域産業再興支援事業

物産館・直売所を活用した地域特産品送料無料キャンペーン

地域特産品送料無料キャンペーン

地域の物産館・道の駅・直売所で地域産品送料無料キャンペーンを実施。
地域産品の消費拡大、生産者等の収入確保に寄与。

期間：2月19日～3月3日

物産館・道の駅・直売所（7施設）で実施
道の駅みなまた観光物産館まつぼっくり（水俣市）
愛林館（水俣市）
道の駅芦北でこぼん（芦北町）
道の駅たのうら肥後うらら（芦北町）
道の駅大野温泉（芦北町）
つなぎ百貨堂（津奈木町）
よりみち（津奈木町）

**送料 約5,300件
約5,474千円**



うまかもんいっぱい道の駅・物産館・直売所で地域の特産品を買って、贈ろう！ご来店でもお電話でも受付中！

みなまた あしきた つなぎのオススメ特産品
送料無料キャンペーン

特別支援
復興応援

<p>道の駅みなまた</p> <p>ご来店の特産品 店内販売している全商品を1,500円以上お買い上げて全国への発送料が無料!</p> <p>電話注文の特産品 下記商品～全商品の全国への発送料が無料!</p> <p>① 夏ゆきササガおとし3kg 600円 ② 焼成黒豚のしんない3kg 3,600円 ③ 卵付きみかん1kg 1,600円</p> <p>④ ミネソール黒土セット 4,120円(税別) ⑤ 秋産産物1kg 2,000円(税別)</p> <p>お問い合わせ 電話 0966-62-2003 / FAX 0966-62-2227 営業 休館日 9:00～17:00 休館 毎月第1水曜日</p>	<p>道の駅芦北でこぼん</p> <p>店内販売している地域産品を2,000円以上お買い上げて全国への発送料が無料!</p> <p>特産の「アサゴシ」や「不知火」「甘夏」をはじめとした特産品を豪華な内装で人気の「あした牛」や旬の「黒毛和牛」等の他にデコボコゼリーや地元生産者による加工品も多数ご用意しております。</p> <p>旬の「アサゴシ」も豪華なからん皮で出汁と芦北の旬の味を皆様にお届けします。</p> <p>お問い合わせ 電話 0966-61-3020 / FAX 0966-82-3558 営業 休館日 9:00～19:00 休館 毎月第1水曜日</p>
<p>つなぎ百貨堂</p> <p>ご来店の特産品 店内販売している全商品を1,500円以上お買い上げて全国への発送料が無料!</p> <p>電話・FAX注文の特産品 「旬のつなぎ産 みかん3種詰め」の全国への発送料が無料!</p> <p>① つなぎ産みかん 3,000円 ② 産地産物 1kg 2,000円(税別) ③ 産地産物 1kg 2,000円(税別)</p> <p>●旬のつなぎ産 みかん3種詰め 3,000円 お問い合わせ 電話 0966-78-2000 / FAX 0966-78-2118 営業 休館日 9:00～18:00 休館 毎月第1水曜日</p>	<p>愛林館</p> <p>「幸福と香りの福田産物セット」が全国送料無料!</p> <p>●幸福と香りの福田産物セット 2,900円 お問い合わせ 電話 0966-87-2230 / FAX 0966-87-2240 営業 休館日 9:00～17:00 休館 毎月第1水曜日</p>
<p>道の駅たのうら</p> <p>店内販売している地域産品を2,000円以上お買い上げて全国への発送料が無料!</p> <p>お問い合わせ 電話 0966-87-2230 / FAX 0966-87-2240 営業 休館日 9:00～18:00 休館 毎月第1水曜日</p>	<p>道の駅たのうら</p> <p>店内販売している地域産品を2,000円以上お買い上げて全国送料無料!</p> <p>お問い合わせ 電話 0966-87-2230 / FAX 0966-87-2240 営業 休館日 9:00～18:00 休館 毎月第1水曜日</p>
<p>よりみち</p> <p>地域産品1,500円以上のお買い上げで全国送料無料!</p> <p>お問い合わせ 電話 0966-78-5577 営業 休館日 9:00～18:00 休館 毎月第1水曜日</p>	<p>道の駅大野温泉</p> <p>地域産品2,000円以上のお買い上げで全国送料無料!</p> <p>お問い合わせ 電話 0966-61-7300 / FAX 0966-61-7301 営業 休館日 9:00～18:00 休館 毎月第1水曜日</p>

キャンペーン期間
2022年2月19日(土)～3月3日(木)

注意事項

- ① 価格はすべて税込のみです。
- ② 利用条件や対象商品は、各店舗によって異なります。
- ③ 対象商品については送料無料の対象外とさせていただきます。
- ④ ご不明な点がございましたら、各店舗スタッフまでお尋ねください。
- ⑤ 店舗ごとのご予定数に達し次第、終了する場合があります。

協力：水俣・芦北観光応援社（熊本県芦北地域振興局内）

<参考> 県の水俣・芦北地域豪雨被災地観光復興支援事業（観光企画課）

地域特産品のブランド化

サスティナブルという言葉が使われる前から、この地域に根付いている自然との関わり方を次の世代につなぐ意味を込め、新たな付加価値を加えた商品群を「水俣・芦北バトン」として開発・テスト販売

- ・みなまた和紅茶職人 5杯のショートストーリー
- ・燵蠟燭250年の灯 侍街道はぜのき館
- ・北風と黒糖 by baranchi
- ・不知火海のOYATSU 海と山は恋人 by karatachi
- ・ハモの棒寿司



体験イベント開催

地域の生産者等による体験イベントを福岡で開催し、地域の魅力を発信

- ・みなまた和紅茶づくり&テイスティング会（3/18）
- ・オーガニックショップ「もじよか堂」出張販売&ランチ会（3/22）



<参考> 県の水俣・芦北地域豪雨被災地観光復興支援事業（観光企画課）

「絶景」の発掘・ブランド化

幅広い世代から人気の若手写真家 石田真澄さんが、「希望の光」をテーマに独自の世界観で地域の「絶景」を切り取り、ポスターやSNSで発信。



地域特産品のオンライン販売

オンラインストア「エンニチ」で「水俣・芦北エシカルマルシェ」を開催し、限定200セットを送料無料で販売（3/1～3/27）

エンニチ en-nichi
地域共創型オンラインストア

【送料無料】天の製茶園 無農薬・和紅茶飲み比べ 3,000円(税込)

【送料無料】みなまた山海の恵みセット|LDLエ 2,500円(税込)

【送料無料】完全無添加・純粋黒糖4種詰め合 3,000円(税込)

【送料無料】100%柑橘ジュース3本セット| 3,130円(税込)

【送料無料】...

【送料無料】...

令和3年度（2021年度）水俣・芦北地域雇用創造協議会決算書

（単位：円）

<収入>

経費区分	補正後予算額 (A)	予算流用額 (B)	最終予算額 (C)=(A)+(B)	決算額 (D)	差引額 (C)-(D)
負担金 県	46,950,000		46,950,000	46,950,000	0
委託金 県(観光企画課)委託事業の再委託	5,000,000		5,000,000	5,000,000	0
繰越金	3,621,000		3,621,000	3,620,061	939
諸収入 預金利息	1,000		1,000	318	682
収入計	55,572,000	0	55,572,000	55,570,379	1,621

<支出>

経費区分	補正後予算額 (A)	予算流用額 (B)	最終予算額 (C)=(A)+(B)	決算額 (D)	差引額 (C)-(D)
事業費	55,571,000	0	55,571,000	53,554,812	2,016,188
1 環境配慮型農業推進事業	8,200,000	△ 61,000	8,139,000	7,936,522	202,478
2 異業種間連携・販路開拓支援事業	14,790,000		14,790,000	14,629,845	160,155
3 水産物ブランド化支援事業	6,900,000		6,900,000	6,674,311	225,689
4 水俣・芦北観光応援社事業	5,250,000	920,000	6,170,000	6,167,553	2,447
5 地元林産材活用推進事業	3,000,000		3,000,000	2,707,760	292,240
6 人材育成事業	8,431,000	△ 920,000	7,511,000	6,379,003	1,131,997
7 被災地域産業再興支援事業	9,000,000	61,000	9,061,000	9,059,818	1,182
予備費	1,000	0	1,000	0	1,000
支出計	55,572,000	0	55,572,000	53,554,812	2,017,188

<繰越額>

収入決算額 55,570,379円 - 支出決算額 53,554,812円 = 2,015,567円 (R4年度(2022年度)へ繰越)

監 査 報 告

令和3年度(2021年度)における会計の状況について、令和4年(2022年)6月20日(月)芦北地域振興局において事務局員立ち会いのもと、関係帳簿、預金通帳、証拠書類等を監査した結果、執行内容、計数ともに適正であると認められましたので報告します。

令和4年(2022年)6月20日

水俣・芦北地域雇用創造協議会

監 事

白坂主税



監 事

梅田浩平



議案第2号

令和4年度(2022年度)変更事業実施計画(案)
及び補正予算(案)

令和4年度(2022年度)変更事業実施計画案及び補正予算案について、規約第17条の規定により本総会の議決を求める。

令和4年(2022年)7月21日

水俣・芦北地域雇用創造協議会
会長 小原正巳

令和4年度(2022年度)変更事業実施計画(案)について

※.....部が変更部分

1 目的

「地域の資源を活用し、環境と共生する持続可能な地域づくり」を基本理念とする第七次水俣・芦北地域振興計画の基本施策1「水俣・芦北地域への『流れ』の拡大」に基づき、これまで取り組んできた産業振興による地域活性化の流れを更に強化するため、地場企業の支援、農林水産業の振興等、当地域の強みやニーズを活かした取組みを推進する。

特に、地域経済や雇用面で重要な役割を担う地場の中小企業、とりわけ小規模企業へ焦点を当て、ニーズに対応した総合的な支援に取り組むこととし、地域一体となった第一次産業の振興、六次産業化、観光振興等、総合的な産業振興に取り組む。

令和4年度(2022年度)は、引き続き、環境配慮型農業の推進、アジアカエビの試験養殖、和紅茶、マガキ、林産材をはじめとする地域製品のブランド力の強化を図るとともに、それらの販路拡大及び情報発信を行う。

加えて、アサリ資源の再生、くまモンとコラボレーションした「くまモンファーム事業」に取り組む。

また、令和2年7月豪雨災害により、被災した事業者の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興に向けた取組みを行う。

なお、海外展開や観光振興に係る取組みについては、引き続き、新型コロナウイルス感染状況を見極めながら柔軟に対応する。

2 事業内容

(1) 環境配慮型農業推進事業

農薬や化学肥料に頼らない環境配慮型の農業を地域全体で実践するため、生産者向け栽培技術講習会を開催するとともに、当地域に点在する狭小農地においても持続可能な環境配慮型農産物の実証栽培と販路開拓を併せて行うことで環境首都にふさわしい食と農の地域ブランドを確立する。

[具体的な取組み]

○環境配慮型農産物実証栽培の推進

- ・アボカド栽培技術専門家による訪問技術指導
- ・環境配慮型農業実践塾の開催

○中山間地域における狭小農地営農モデルの確立

- ・狭小農地を活用した営農モデルを確立するための環境配慮型の高付加価値農産物の実証栽培・販路開拓

(2) 異業種間連携・販路開拓支援事業

食や健康の分野において、当地域の優れた地域資源の持つ成分、加工技術、保存技術、地域の伝統文化を活用して、農商工連携・六次産業化による付加価値の高い商品開発を行うとともに、販売戦略の検討、新たな販路の開拓を行うなど、新産業の創出を図る。

[具体的な取組み]

- 地域産品を活用した新商品開発
 - ・地域産品を活用した新商品の開発支援
- 展示商談会・都市圏物産展出展
 - ・食に関する展示会・商談会への出展（FABEX2022 など）
 - ・都市圏物産展への出店（銀座熊本館、新梅田食堂街など）
- 地域産品のブランディング・販路開拓
 - ・地域産品の大都市圏・海外の販路開拓に向けた商品の磨き上げ・販売支援
 - ・レストラン等を活用した「水俣・芦北フェア」による販路開拓
 - ・地域産品の情報発信・サンプル提供
- 和紅茶ブランディング
 - ・体験会等による「みなまた和紅茶」普及促進・販路開拓

(3) 水産物ブランド化支援事業

地域の特産品になりつつあるマガキやクマモト・オイスターの養殖・販路拡大を実施するとともに、アサリ資源の再生やアジアカエビの試験養殖など地域資源の新たな特産化を図る。併せて、活魚、鮮魚及び水産加工品等の販売を強化するため、地域内の加工所、直売所と連携して、水産物のブランド化を推進する。

[具体的な取組み]

- マガキやクマモト・オイスターの養殖・販路拡大
 - ・マガキ稚貝購入・貝毒検査
 - ・カキ小屋 PR 広告・宣伝、販路拡大
- アジアカエビ試験養殖
 - ・アジアカエビ試験養殖（芦北町漁協、津奈木漁協）

新 ○アサリ資源の再生 (+345 千円)

- ・アサリ資源の再生保護（芦北町漁協）
- 水産物加工所、直売所における加工品等の試作試験
 - ・加工品、飲食メニューの開発

(4) 水俣・芦北観光応援社事業

地域資源を生かした着地型旅行商品を充実させるため、素材の発掘、旅行商品化や情報発信を効果的に行うなど、交流人口を最大化させ、産業振興と雇用確保を図る。

くまモンと地域の農林水産業等がコラボレーションし新たな観光名所等を創出する「くまモンファーム事業」や、秋に地域内で開催される各種スポーツイベントに訪れる関係者の地域内周遊促進に取り組む。

[具体的な取組み]

新 ○くまモンファーム事業 (+6,670 千円)

- ・農林水産業の体験等の着地型旅行商品の開発
- ・食品加工業・飲食業での関連商品の開発

組替 ○地域内周遊イベント開催

- ・県民体育祭、全国SUP選手権等の各種スポーツイベントに合わせて、地域内の観光スポットを周遊するスタンプラリー

○情報発信

- ・情報誌等への地域観光情報掲載
- ・SNS、熊本都市圏や県外の地域情報誌を活用した情報発信

(5) 地元林産材活用推進事業

林家や製材所、大工等の所得向上を図るため、地元林産材を活用した商品開発や地元林産材のPRを行う。

[具体的な取組み]

○地元林産材の高付加価値化

- ・地元林産材を活用した商品開発・サンプル制作
- ・展示会への出展、現地商談・視察等

(6) 人材育成事業

地域内外の関係者と連携した創意工夫による人材育成、就職支援等による雇用創出を図る。

[具体的な取組み]

○セミナー開催・受講料の一部助成

- ・求職者向けセミナーの開催
- ・研修受講料の一部助成（技能後継者・福祉医療関係）

○高校生の就職支援

- ・地元企業による企業説明会の実施
- ・地元企業見学会の実施
- ・就職模擬面接会の実施

○ガストロノミーマネジメントの推進

- ・大学等と連携した出前授業の実施、フィールドワーク受入等

○事務局経費

- ・会計年度任用職員人件費、事務局運営費

(7) 被災地域産業再興支援事業

令和2年7月豪雨により被災した芦北・水俣地域においては、「地域産業」、「まち」そのものが失われかねない危機に直面していることから、当面の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興を総合的に後押しする。

[具体的な取組み]

○物産館・道の駅を活用した地域特産品送料無料キャンペーン

- ・地域内の物産館・直売所を活用した地域特産品送料無料キャンペーン

○熊本都市圏や県外に向けた地域産品の販売促進・情報発信

- ・他団体と連携した復興物産展での販売支援

令和4年度(2022年度)水俣・芦北地域雇用創造協議会 補正予算(案)

<収入>

(単位:千円)

経費区分	内 容	R4年度 当初予算額	今回補正額	補正後予算額
1 負担金	県	46,950		46,950
2 補助金	県(くまモングループ)補助事業		5,000	5,000
3 繰越金		1	2,015	2,016
4 諸収入	預金利子	1		1
収入計		46,952	7,015	53,967

<支出>

経費区分	内 容	R4年度 当初予算額	今回補正額	補正後予算額
事業費		46,951	7,015	53,966
1 環境配慮型農業 推進事業	・環境配慮型農産物実証栽培 ・狭小農地営農モデルの確立	6,900		6,900
2 異業種間連携・ 販路開拓支援事業	・地域産品を活用した新商品開発 ・展示商談会・都市圏物産展出展 ・地域産品ブランディング・販路開拓 ・和紅茶ブランディング	11,840		11,840
3 水産物ブランド化 支援事業	・マガキ等の養殖・販路拡大 ・アジアカエビ試験養殖 ・アサリ資源の再生 ・加工品等の試作試験	8,900	345	9,245
4 水俣・芦北観光 応援社事業	・くまモンファーム事業 ・地域内周遊イベント開催 ・情報発信	3,205	6,670	9,875
5 地元林産材活用 推進事業	・地元林産材の高付加価値化	3,000		3,000
6 人材育成事業	・セミナー開催・受講料の一部助成 ・高校生の就職支援 ・ガストロミーマネジメントの推進 ・事務局経費	8,106		8,106
7 被災地域産業再興 支援事業	・地域特産品送料無料キャンペーン ・地域産品の販売促進・情報発信	5,000		5,000
予備費		1		1
支出計		46,952	7,015	53,967